

各位

上場会社名 株式会社 ウィズ
 代表者 代表取締役社長 横井昭裕
 (コード番号:7835)
 問い合わせ先 経営企画部長 大関浩一
 電話番号 (03)3663-7677

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年12月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位：百万円)

平成23年5月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年6月1日～平成23年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,064	100	100	98	3,180.17
今回修正予想(B)	2,480	△150	△145	△155	△5,029.85
増減額(B-A)	△584	△250	△245	△253	
増減率(%)	△19.1	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成22年5月期)	2,868	18	40	83	2,702.30

平成23年5月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年6月1日～平成23年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	100	100	98	3,180.17
今回修正予想(B)	2,400	△175	△165	△180	△5,841.12
増減額(B-A)	△600	△275	△265	△278	
増減率(%)	△20.0	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成22年5月期)	2,857	37	66	120	3,922.38

修正の理由

通期（連結・個別）の理由

連結業績予想につきまして、OEM製品販売は、第4四半期会計期間（平成23年3月1日から平成23年5月31日まで）に入りまして、主力OEM製品である「たまごっち」新シリーズを発売し、ほぼ予定通り好調にスタートしましたが、追加納入分につきまして東日本大震災の影響により、当該製品部材の一部の調達が遅れることとなったため、当期中に納入を予定していた数量が減少する見通しとなりました。

また、期初より展開をしておりましたOEM受託製品シリーズの一部の売上高は、販売不振及び消費マインドの低下等の理由により大幅に減少する見通しとなりました。

あわせて、オリジナル商品販売につきましても、好調に推移しておりました「東京スカイツリー®バンク634」等も震災後の消費マインドの低下による影響により販売数は大幅に減少したため、オリジナル商品販売全体として、売上高が予想に対して概ね2億円程度減少する見通しとなりました。

利益面におきましては、期初より固定費の削減に努めてまいりましたが、売上高の減少に起因して、営業損失150百万円、経常損失145百万円、当期純損失155百万円となり、大幅に減少する見込みであります。

なお、個別業績予想の修正理由につきましても、連結業績予想の修正理由と同様の内容となります。

以上